

武藤隆太 平成 17 年卒

今回、新潟インターハイに支援隊で参加させてもらい生涯で一度あるかないかの経験をさせて頂きました。新潟でインターハイをやると聞いたのは、自分がまだ高校生の時で吉田先生からだったと思います。

その時は、まだまだ先の話しで実感が湧かず自分が支援隊で参加するとは思っていませんでした。

しかし、高校を卒業し就職してからあっという間に7年がたち気付くと新潟でインターハイが開催される年が近づいていました。

卒業してからもたまに後輩のトレーニングや設営練習に付き合ったり山行に同行したりとちょくちょく部活に顔を出していたせいかわかりませんが、新潟インターハイが近づくにつれて「自分も新潟インターハイに出てみたいなあ」と思うようになっていました。

そして、体力が落ちていてかなり不安でしたが支援隊員で新潟インターハイに参加させてもらうことにしました。

新潟インターハイは、天候に恵まれ大したトラブルや事故もなく全国の選手達と平標山、苗場山を登ることができ閉会式には県央工業の優勝の瞬間にも立ち合えると最高の大会でした。

高校の時に選手で出るインターハイとは違うインターハイを経験できたこと、またいろいろな楽しい思い出をつくれたこと今回新潟インターハイに参加して本当によかったです。